

【別添】

令和7年度エースパック未来中心大小ホール録音再生機器更新業務仕様書

1 業務名称

令和7年度エースパック未来中心大小ホール録音再生機器更新業務（以下「本業務」という。）

2 業務場所

エースパック未来中心 大ホール、小ホール（鳥取県倉吉市駄経寺町2-1-2-5）
（別紙1）大小ホール平面図を参照。

3 委託期間

契約締結日から令和8年3月31日

4 業務概要

本業務は倉吉未来中心の既設録音再生機器を更新することで、経年劣化により生じる不具合を解消し機能回復することを目的とする。

5 業務内容

（1）（別紙2）機器一覧表に示した機器等の更新を行うものとする。

更新する機器においては、既存機器と同等以上の性能を有するものとする。なお必要に応じて施設担当職員と協議を行い、更新機器の確認等を行うものとする。また、機器選定については、事前に発注者の了解を得るものとする。

（2）適切な養生、既存機器の撤去及び処分、新規機器の搬入、交換作業を行うものとする。また、作業終了後に既設システムを介した音声信号の入出力確認を行い、催事運営に支障がないことを確認するものとする。

（別紙3）既設廃棄品一覧表参照

6 業務完了時の提出書類及び検査

本業務完了後、5日以内又は令和8年3月16日のいずれか早い日までに業務完了通知書を提出し、その日から10日以内又は令和8年3月25日のいずれか早い日までに検査を受けること。

7 成果品

業務完了時に、次の事項を記載した完成図書を1部、成果品として提出すること。

（完成図書）

- ・作業写真（作業着手前、作業完了後）
- ・取扱説明書
- ・保証書

8 業務実施に当たっての留意事項

（1）施工に必要な資格

受注者は、舞台音響設備に関する専門知識を有し、それらの作業に熟練した者に設置・調整作業等を行わせること。

(2) 諸法令に定める所定の手続き等

受注者は、諸法令に定める所定の手続を適正に行うこと。

(3) 作業日の指定

作業日は、施設担当職員と調整を行なって決定すること。

(4) 機材等

本業務に使用する機材等は、現地調査を行った上で選定し、作業前に発注者の確認を受けること。各設備機器、資材等は出来るだけ環境に配慮したものを使用すること。

(5) 既設品の処分等

交換の対象となる既設品及び発生材については搬出し、関係法令に従い適正に処分すること。

(6) 既存部分損傷等対応

運送、搬入、各種作業及び点検・調整に伴い既存部分を損傷等した場合は、速やかに発注者及び施設担当職員に報告し、既成にならない補修すること。

(7) 不具合対応

発注者が実施する検査を終了した後1年間は、受注者の責任と認められる不良箇所が発生したものについては、受注者の負担で対応すること。それ以外のものについては、別途協議し決定すること。

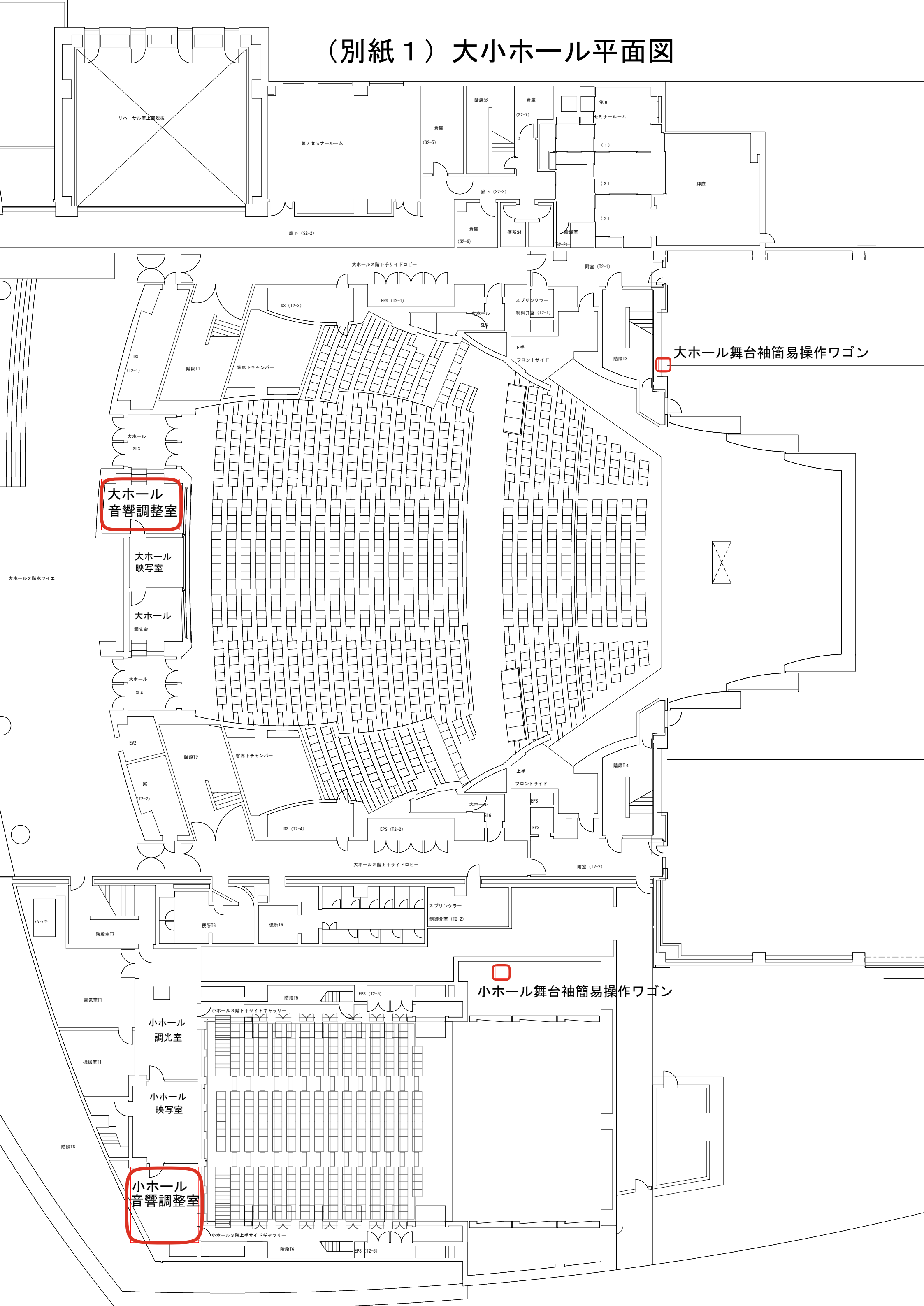
9 その他

(1) 業務実施に当たっては、発注者及び施設担当職員と十分調整を行うこと。

(2) やむを得ない事情により、本仕様書の変更を必要とする場合には、あらかじめ発注者と協議の上、承認を得ること。

(3) 本仕様書に記載されていない事項については、発注者の指示に従うこと。

(別紙 1) 大小ホール平面図



【別紙 2】

機器一覧表

機器接続には、既存の音声ケーブルを用いて良い。設置場所は大・小ホール音響室内の録音・再生機器ワゴンもしくは舞台袖簡易操作ワゴン内とする。（移動用を除く）

番号	機器名称	仕様	数量	参考機種
1	CD プレーヤー	・再生メディアはコンパクトディスク（CD-R、CD-RW を含む）が可能あること。 ・再生ファイル形式は CD-DA、WAV、MP3 が可能であること。 ・XLR アナログバランス出力を有していること。（+4dBu、ステレオ） ・XLR デジタル出力（AES/EBU）を有していること。 ・経過時間、残り時間、ディスク残り時間が確認できること。 ・プログラム、シングル、リピート再生が可能であること。 ・オートレディ機能を有していること。 ・2U（EIA 規格）に収まること。	計：6 台 <内訳> （大ホール音響調整室 2 台、大ホール舞台袖簡易操作ワゴン 1 台） （小ホール音響調整室 2 台、小ホール舞台袖簡易操作ワゴン 1 台）	TASCAM CD-6010
2	ステレオレコーダー	・録音再生メディアは SD カード、USB メモリー、CD-R、CD-RW が可能であること。 ・録音再生フォーマットは CD-DA、WAV、MP3 が可能であること。 ・XLR アナログバランス出力を有していること。（+4dBu） ・XLR デジタル出力（AES/EBU）を有していること。 ・オートレディ機能を有していること。 ・1U（EIA 規格）であること。	計：4 台 <内訳> （大ホール音響調整室 2 台） （小ホール音響調整室 2 台）	TASCAM SS-CDR250N
3	ダブルカセットデッキ	・カセットテープの録音再生が可能であること。 ・RCA ピンジャックの入出力を有していること。（ステレオ） ・3U（EIA 規格）に収まること。	移動用：1 台	TASCAM 202MKVII
4	ラックケース	・上記ダブルカセットデッキが収まること。 ・黒色	移動用：1 個	ARMOR 3U/D360

5	スライディング シェルフ	・耐荷重 5kg 以上 ・1 U（EIA 規格）であること。 ・既設ラック（奥行 500mm）に収まること。 ・黒色	計：2 個 <内訳> （大ホール 音響調整室 1 個） （小ホール 音響調整室 1 個）	MIDDLE ATLANTIC SS
6	ドロワー	・3 U（EIA 規格）であること。 ・既設ラック（奥行 500mm）に収まること。 ・黒色	計：4 個 <内訳> （大ホール 音響調整施 設 1 個、大ホ ール舞台袖 簡易操作ワ ゴン 1 個） （小ホール 音響調整施 設 1 個、小ホ ール舞台袖 簡易操作ワ ゴン 1 個）	CANARE CHUL-433B

【別紙 3】

既設廃棄品一覧表

機器型番	数量
TASCAM MD-CD1MKIII	2 台
TASCAM MD-350	2 台
TASCAM MD-801RMK II	4 台
TASCAM 122MKIII	5 台
TASCAM 302	1 台
TASCAM CD-500B	2 台

※機器に付属するリモコン等も廃棄する